

() 組 () 番 名前 ()

1 次の にあてはまる言葉を書き入れなさい。

(1) 0より小さい数を という。

(2) 0より大きい数を という。

2 次の数を、正の符号、負の符号を使って表しなさい。

(1) 0より2大きい数

(2) -5より2小さい数

3 次の数について、下の問いに答えなさい。

-4 , $+0.5$, $+2$, 0 , $+\frac{1}{3}$, $-\frac{1}{4}$, -10

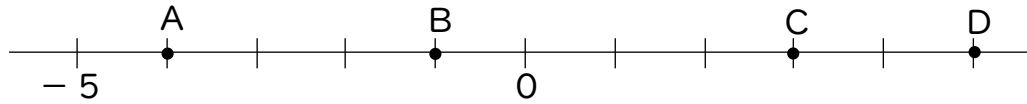
(1) 上の数の中から、正の数をすべて選びなさい。

(2) 上の数の中から、負の整数をすべて選びなさい。

(3) 上の数の中から、負の分数をすべて選びなさい。

() 組 () 番 名前 ()

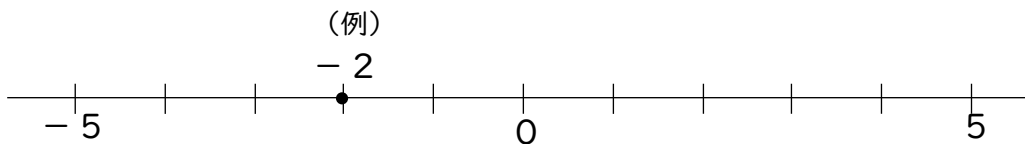
1 下の数直線で, 点 A~D の表す数を答えなさい。



A		B		C		D	
---	--	---	--	---	--	---	--

2 下の数直線上に, 次の(1)~(4)の数を表す点を, (例)にならって書き入れなさい。

(例) -2 (1) $+2$ (2) -3 (3) $-\frac{1}{2}$ (4) $+4.5$



3 次の にあてはまる言葉を書き入れなさい。

(1) 数直線上の0の点を という。

(2) 数直線上の数は, 右に行くほど なり, 左に行くほど なる。

() 組 () 番 名前 ()

1 次の数の絶対値を答えなさい。

(1) $+5$

(2) $-\frac{5}{8}$

2 絶対値が次の数になる数をすべて答えなさい。

(1) 8

(2) 2.5

3 絶対値が4より小さい整数をすべて答えなさい。

4 次の各組の数を，絶対値の小さい方から順に，左から並べなさい。

(1) $-3, +7, +5, -9$

(2) $-1.4, +2.5, 0, -1.5$

() 組 () 番 名前 ()

1 次の に、(1)はあてはまる言葉、(2)は「大きい」、「小さい」のどちらかを書き入れなさい。

(1) 記号 $>$ 、 $<$ を という。

(2) ① 負の数は、0より 。

② 正の数は、負の数より 。

③ 負の数は、その絶対値が大きいほど 。

2 次の各組の数の大小を、不等号を使って表しなさい。

(1) -3 $+4$

(2) -5 -1

3 次の数を、小さい方から順に左から並べなさい。

$$+\frac{1}{4}, -4, -\frac{24}{5}, +\frac{1}{5}, -5$$

() 組 () 番 名前 ()

(1) 「+」を「東」とするとき、「 -3km 」は何を表していますか。

(2) 「+」を「高い」とするとき、「 -50cm 」は何を表していますか。

(3) 次のことを、負の数を使わずに表しなさい。

① -4 個少ない

② -5cm 短い

③ -3kg 軽い

④ -10 円足りない

(4) 下の表は、あるテーマパークの1週間の入場者数を表しています。1日の入場者数の基準を1200人としています。この表の空らんを埋めなさい。

曜日	月	火	水	木	金	土	日
入場者数(実数)	1178	1056	1214	1202	1280	3067	2885
1200人を基準としたときの値		-144	$+14$			$+1867$	

() 組 () 番 名前 ()

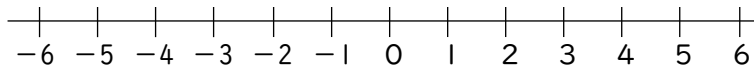
1 次の にあてはまる言葉を答えなさい。

(1) 「3より-4大きい数を求めなさい」とは, 3より4 数を求めることである。

(2) 「-2より-6小さい数を求めなさい」とは, -2より6 数を求めることである。

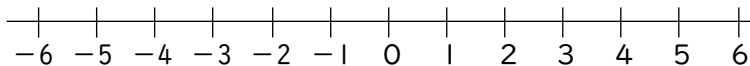
2 数直線を使って, 次の数を求めなさい。

(1) 3より-2大きい数を求めなさい。



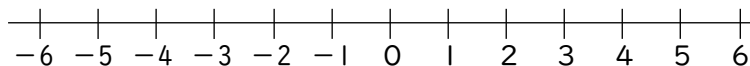
(1)

(2) 1より-5小さい数を求めなさい。



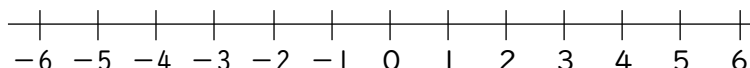
(2)

(3) -1より-4大きい数を求めなさい。



(3)

(4) -3より-6小さい数を求めなさい。



(4)

() 組 () 番 名前 ()

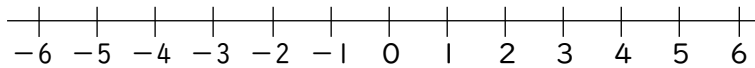
1 次の にあてはまる適切な数や言葉を答えなさい。

(1) $2 + 4$ は, より 大きい数を求める計算である。

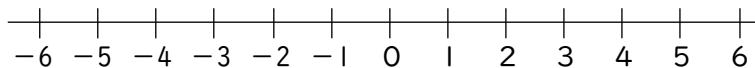
(2) $3 + (-2)$ は, より 2 数を求める計算である。

2 数直線を使って, 次の計算をしなさい。

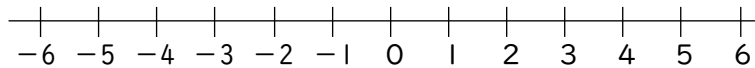
(1) $-4 + 3$



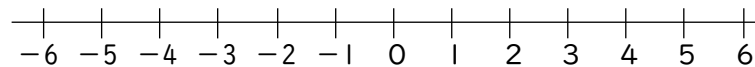
(2) $-1 + (-4)$



(3) $3 + (-6)$



(4) $-4 + (+8)$



() 組 () 番 名前 ()

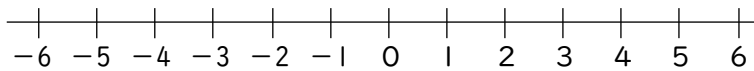
1 次の にあてはまる適切な数や言葉を答えなさい。

(1) $3 - (-2)$ は, より 2 数を求める計算である。

(2) $(-5) - (+3)$ は, より 小さい数を求める計算である。

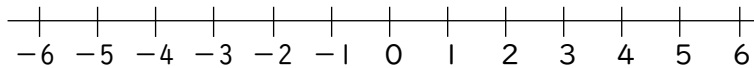
2 数直線を使って, 次の数を求めなさい。

(1) $6 - 8$



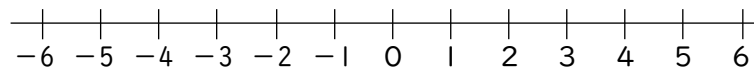
(1)

(2) $-1 - 4$



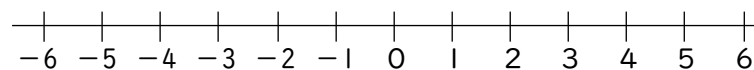
(2)

(3) $3 - (-2)$



(3)

(4) $(-3) - (-7)$



(4)



() 組 () 番 名前 ()

次の計算をなさい。

(1) $(+3) + (+7)$

(2) $(-5) + (-9)$

(3) $(+5) + (-1)$

(4) $(-5) - (-9)$

(5) $(+3) - (+7)$

(6) $(-8) - (+17)$

(7) $(-24) + (-21)$

(8) $(+6) + (-6)$

() 組 () 番 名前 ()

次の計算をなさい。

(1) $10 + (-2) - 5$

(2) $7 - (-5) + (-14)$

(3) $(-5) + (+7) + (-1)$

(4) $(-5) + (+9) - (-4)$

(5) $(-3) + (+4) + (-8) + (+1)$

(6) $(+1) - (+7) + (-2) - (-5)$

(7) $(+8) + (-8) - 3 + 6 - (-5)$

(8) $-7 + (-2) - (+4) + 3 - (-6)$

() 組 () 番 名前 ()

次の計算をなさい。

(1) $(+2) \times (+3)$

(2) $(-3) \times (-4)$

(3) $(-4) \times (+6)$

(4) $(+5) \times (-10)$

(5) $(+5) \times (+1)$

(6) $(-9) \times (-2)$

(7) $(+6) \times (-2)$

(8) $(-9) \times (+9)$

(9) $(+2) \times 0$

(10) $0 \times (-7)$



正の数・負の数⑬ 正の数・負の数の乗法

() 組 () 番 名前 ()

次の計算をなさい。

(1) $(-1) \times (-1)$

(2) $(-1) \times (-1) \times (-1)$

(3) $(-1) \times (-1) \times (-1) \times (-1)$

(4) $(-1) \times (-1) \times (-1) \times (-1) \times (-1)$

(5) $(-3) \times (-2)$

(6) $(-2) \times (-3) \times (-2)$

(7) $(-3) \times 4 \times (-2)$

(8) $(-2) \times (-2) \times (-2)$

(9) $2 \times (-1) \times 4$

(10) $3 \times (-1) \times (-5)$



正の数・負の数⑭ 正の数・負の数の除法

() 組 () 番 名前 ()

次の計算をなさい。

(1) $(+21) \div (+3)$

(2) $(-32) \div (-4)$

(3) $(+28) \div (-4)$

(4) $(-48) \div (+6)$

(5) $(+5) \div (+3)$

(6) $(-1) \div (-7)$

(7) $(-8) \div (+3)$

(8) $(+2) \div (-5)$

() 組 () 番 名前 ()

1 次の方の逆数を書きなさい。

(1) 2

(2) $\frac{1}{3}$

(3) -3

(4) $-\frac{2}{5}$

2 次の方の計算をしなさい。

(1) $-6 \div \frac{2}{9}$

(2) $14 \div \left(-\frac{2}{7}\right)$

(3) $\left(-\frac{6}{5}\right) \div (-3)$

(4) $\left(+\frac{8}{3}\right) \div \left(-\frac{2}{9}\right)$

() 組 () 番 名前 ()

次の計算をなさい。

(1) $2 \div (-1) \times 4$

(2) $0 \div (-4)$

(3) $(-20) \div 4 \times (-3)$

(4) $(-3) \times 4 \div (-2)$

(5) $(-2) \div (-2) \times (-2)$

(6) $3 \div (-1) \times (-5)$

(7) $(-1) \div 5 \times \left(-\frac{1}{2}\right)$

(8) $6 \div \left(-\frac{3}{2}\right) \times 2$

(9) $\left(-\frac{2}{3}\right) \div \left(-\frac{2}{9}\right) \times \left(-\frac{1}{2}\right)$

(10) $\frac{7}{5} \times 5 \div (-7)$

() 組 () 番 名前 ()

1 次の計算をなさい。

(1) 3^2

(2) -2^2

(3) $(-2)^2$

(4) $(-1)^3$

2 次の計算をなさい。

(1) -2×3^2

(2) $(-2)^2 \times (-3)^2$

(3) $-24 \div (-2)^2$

(4) $-5^2 \div (-5)$

() 組 () 番 名前 ()

次の計算をなさい。

(1) $4 + 2 \times 5$

(2) $9 + 6 \div 3$

(3) $5 \times 3 - 6 \div 2$

(4) $20 - 18 \div 9 - 5$

(5) $2 \times (2 + 4)$

(6) $(2 - 2^3) \div 2$

(7) $\{4 + (-4)\} \times 6$

(8) $10 \div \{1 + (-3)^2\}$

() 組 () 番 名前 ()

次の計算をなさい。

(1) $-4 + 2 \times (-5)$

(2) $-9 + (-6) \div 3$

(3) $(-5) \times 3 - 6 \div (-2)$

(4) $-12 \times 3 \div (-4) + (-9)$

(5) $(-2 - 2^3) \div 2$

(6) $-5 \div \{1 - (-3^2)\}$

(7) $\{-4 - (-4)\} \times 6$

(8) $4 \times \{3 - (-5 + 1) \times 2\}$

() 組 () 番 名前 ()

1 次の にどんな自然数を入れても、計算の結果がいつでも自然数になるのはどれでしょう。すべて選び、番号で答えなさい。

① +

② -

③ ×

④ ÷

2 次の にどんな整数を入れても、計算の結果がいつでも整数になるのはどれでしょう。すべて選び、番号で答えなさい。

① +

② -

③ ×

④ ÷

3 次のことがらは、つねに正しいといえるでしょうか。いえるか いえないかを答え、いえないものについては、いえないことを示す例を1つあげなさい。

(1) 0でない数を-2倍すると、もとの数より小さくなる。

(2) 正の数から負の数をひくと、正の数となる。

() 組 () 番 名前 ()

1 下の表は，バスケットボール部員 A～E の5人の身長が，155cm より何 cm 高いかを示したものです。次の問いに答えなさい。

部員	A	B	C	D	E
ちがい(cm)	+7	-2	+4	-3	-5

(1) AさんとBさんの身長を求めなさい。

Aさん

Bさん

(2) CさんはDさんより何 cm 高いですか。

2 下の表は，あるテーマパークの1週間の入場者数を表しています。1日の入場者数の基準を1200人として，このテーマパークに何人の入場者があったかをまとめたものです。次の問いに答えなさい。

曜日	月	火	水	木	金	土	日
ちがい(人)	-200	-150	-100	0	+100	+200	+300

(1) 水曜日の入場者数を求めなさい。

(式)

答え

(2) 日曜日の入場者数を求めなさい。

(式)

答え

() 組 () 番 名前 ()

1 A さんがあるゲームを 5 回行ったとき、得点は次のようになりました。

回	1 回目	2 回目	3 回目	4 回目	5 回目
得点(点)	85	77	91	86	76

(1) 次の表は、ゲームの得点が、80 点より何点高いかを示したものです。この表を完成させなさい。

回	1 回目	2 回目	3 回目	4 回目	5 回目
ちがい(点)	+5	-3			

(2) 1 回あたりの得点の平均を求めなさい。

(式)

答え

2 A さんたちは 5 人で魚つりに行きました。A さんが、あとの 4 人がつった魚の数を調べたところ、次のような状況でした。

- B さんは、自分より 4 ひき少ない
- C さんは、自分より 2 ひき多い
- D さんは、自分と同じ数だけつっていた
- E さんは、自分より 3 ひき少ない

(1) A さんがつった魚の数を基準として、B さんと C さんがつった魚の数を、+、- を使って表しなさい。

B さん C さん

(2) A さんがつった魚の数が 6 ひきのとき、5 人がつった魚の数の平均は何ひきか求めなさい。

(式)

答え
